

日本とアラブ首長国連邦との間の  
安定と繁栄に向けた包括的パートナーシップの強化に関する共同声明  
(骨子)

- 政治、経済、文化・人的交流での緊密なパートナーシップを高く評価。
- 核不拡散、テロ対策、ルールに基づく国際システムの促進にコミット。
- 海上交通路の安全を含む海上安全保障、海賊対処、不拡散、テロ対策、人道支援・災害救援等を議論するため、安全保障対話を実施。
- 両国政府及び民間セクター間の緊密な連携を歓迎。日UAE合同経済委員会及び日アブダビ経済協議会、経済ミッションの相互派遣の重要性を強調。
- 日UAE租税条約、両国の官民セクターによる協力覚書の署名に満足。
- 40年以上にわたる両国のエネルギー分野におけるパートナーシップ及び取引を基に前進する意思を表明。両国間の石油及びガスの探鉱開発・生産並びに研究・開発、精製及び最近更新された両国間の戦略的共同備蓄事業における協力の発展を継続。
- 日本UAE間の長期にわたる石油開発協力のパートナーシップの重要性を強調。アブダビ石油が追加的な鉱区の獲得を伴いつつ利権契約を成功裡に延長したことを歓迎。
- 石油開発における相互補完的な関係が、技術協力、研修プログラム、資金協力及び精製分野での研究所の設立といった協力方策により進展してきたことを歓迎。
- 日UAE原子力協定への署名を歓迎。
- クリーンエネルギー、再生可能エネルギー、気候変動分野での協力の重要性を強調。
- 教育、科学、技術、ヘルスケア、インフラ、農業、文化・人的交流、芸術の分野における緊密な協力及び組織化されたパートナーシップを歓迎。
- 医療協力の重要性を強調。
- インフラ開発に関する両国政府及び民間セクターの間協力の重要性を強調。
- 今後5年間で500名のUAE人学生を受け入れるという日本の新たな教育協力の方針を歓迎。
- 緊密且つ定期的な協議により両国のパートナーシップを深化させ続けることを誓約。